

お お つ か

党大野城市委員

大塚みどり

「教育現場」から、
地域・市民の「現場」へ!!
～未来輝く子ども達のために～



わがまち大野城市の為に一生懸命

Komeito Challenge

公明党大野城市議団のチャレンジ

少子
高齢化

女性力を活かした
ワーク・ライフ・バランスの推進

福祉

高齢化社会に伴う
介護施設の充実

子育て
教育

保育所・待機児童のゼロ推進

地域

犯罪のない安全安心の
まちづくりと地域防災の強化

文化

豊かな人生を送る文化芸術と
スポーツ振興の環境整備

地域

地域・商店街の活性化

大塚みどりは頑張ります!!

はじめまして、大塚みどりと申します。私は、教師として「教育現場に27年」身を置き、子どもの悩み・苦しみを本人と保護者と「同苦」しながら取り組んできました。青春時代に出会い、大好きになった自然と人情味溢れるこの大野城市で、女性ならではの感性を活かし、全ての市民の方々と対話する思いで市政に取り組んでまいります。



大塚みどりストーリー Midori Story

1 「人の役に立てる自分」へと誓った小学校時代

幼い頃から病弱で保育園にも行けず、小学校へ。貧乏な家の中では、妹を背負い、洗濯から風呂沸かし・夕食の支度まで家事を全部やり通しました。「野口英世」の伝記を読み、人の役に立てる自分へと決意。引っ込み思案な自分を開花させてくれた担任の先生に憧れ教師への思いが強くなりました。それからは推されて学級委員になる等、スポーツも得意な活発な子どもになりました。



2 念願叶って教師の道へ!

中学でも家事を続けながら吹奏楽部部長を、中学3年の時、特別奨学金制度に応募、高校の授業料、交通費、小遣い等全てを賄う。(短大も奨学金)経済状況が厳しい中、先生が教員免許を取れる短大進学を母に頼んでくれて、晴れて福岡の短大へ。学内ではギタークラブマネージャーとして他大学とも交流、教師としての素養にもつながりました。



3 心の交流こそ「教育」の原点

卒業後「教育現場」へ。不登校の子が多く、学校の楽しさを伝えていく事から始めました。2年生を担当した時、不登校ぎみの子にバレンタインチョコをあげた後その子が、お母さんの手作りチョコケーキをお返しに持って来たことから卒業まで毎年やりとりが続きました。「先生本当に有り難う」と最後の言葉と笑顔が忘れられないと言います。



大野城市議団の推進・実施

- 1 災害時の被災者支援システムを実施
- 2 乳幼児医療費助成の拡大
- 3 犬のフン害防止対策、イエローカード作戦の実施
- 4 救急医療情報キットの導入
- 5 介護者支援マークの推進
- 6 犬・猫殺処分ゼロの推進
- 7 認知症対策の取り組みを推進



【大塚みどりプロフィール】

- 昭和35年 5月4日(みどりの日)生まれ
- 昭和56年3月 福岡県 九州女子短期大学 初等教育科卒業
- 昭和56年4月 長崎県上五島町立今里小学校
- 昭和58年4月 春日市立大谷小学校
- 昭和61年4月 大野城市立大野南小学校
- 平成4年4月 春日市立春日原小学校(～平成7年3月退職)
- 大野城市立月の浦小学校 PTA本部役員
- 大野城市立平野中学校 PTA役員
- 月の浦公民館 文庫委員
- 平成15年4月 春日市立春日南小学校(講師)
- 平成25年2月 福岡教育大学附属福岡小学校特別支援(非常勤講師)
- 平成26年4月 筑紫野市立吉木小学校(講師)
- 教員としての学校現場(約27年間)・PTA活動期間及び自宅で塾(約5年間)
- 家 族 夫、二児(長男・長女)
- 好きな本 徳川家康 星の王子さま
- 好きな食べ物 お刺身 アイスクリーム 和菓子

〒816-0983
大野城市月の浦4-19-7
TEL・FAX 092(595)2470